

CONTENTS

刊行にあたって | 正木千尋…………… 003

Chapter1 総論

- 1 エンドクラウンの概要 | 駒形裕也…………… 008
- 2 エンドクラウンの歴史 | 正木千尋…………… 012
- 3 従来型クラウンとの違いと特長 | 渡辺崇文…………… 015
- 4 エンドクラウンの臨床成績 | 池田 弘 駒形裕也…………… 022
- 5 エンドクラウンに使用される材料 | 池田 弘 駒形裕也…………… 028

Chapter2 臨床手順

- 1 CR裏層 | 吉居慎二 渡辺崇文…………… 038
- 2 支台歯形成 | 畑 賢太郎 加来伸哉…………… 044
- 3 印象採得、咬合採得 | 谷口祐介 一志恒太…………… 060
- 4 歯科技工操作 | 一志恒太 谷口祐介…………… 068
- 5 装着 | 駒形裕也…………… 084

Chapter 3 症例

- 1 歯質が4壁残っていた症例 | 赤間廣輔…………… 094
 - 2 他院にて歯内療法後、補綴治療を行った症例 | 駒形裕也…………… 097
 - 3 歯質の一部にクラックを有する症例 | 吉居慎二…………… 100
 - 4 クラウンレンジングを併用した症例 | 加来伸哉…………… 102
 - 5 歯牙移植を行った症例 | 赤間廣輔…………… 104
- おわりに | 正木千尋…………… 106